

Hokkaido Overview

第7回 食品業界

気になる業界の現状や将来の展望、U・Iターンの状況は？
業界全体の大局を見ることで、
よりよい転職につながるヒントを掴もう！

★北海道食品産業協議会を直撃!!



北海道食品産業協議会 専務理事 多田 聡史さん

業者、さらには道内各地の生産者団体、異業種を含む業界団体などが幅広く加盟しており、業界横断的な団体であるということが特徴です。

当協議会の活動は、「北海道における食の安全の確保」と、「食品産業の振興」を目的の二本柱としています。食の安全確保については、HACCP導入に向けた研修会などを開催しています。これは食の安全や食品衛生に精通した社員を育成するという、人材育成につながる活動でもあります。

食品産業の振興については、企業の新商品開発や販路開拓のお手伝いを随時行っています。会員間の交流や情報交換としては、道内での展示商談会や、加工食品のコンクールを開催したりしています。「北海道北海道加工食品コンクール」は2020年で27回を数え、各社より北海道の豊富な食資源を活用した商品が、例年多数応募されます。その他、各種セミナーや道外で開催される大規模展示会などについても、募集情報の共有などといった形でサポートしています。

Q 北海道の食品産業界を取り巻く現在の課題は？

A 原材料の調達と人材の確保が二大課題

2018年の12月、課題解決のためのニーズ把握として会員調査を行いました。その中で共通の課題として挙げられたのが、「原材料の調達」「人材の確保」の2点でした。原材料の調達は、近年の農業や漁業の不安定さ、さらには小麦などの原料価格の高騰などが理由として考えられます。

人材不足に関しては、現在、どの業界でも言われていることではないでしょうか。食品業界では、専門性の高い人材、そして製造現場を担うことのできる人材、どちらも不足し、切実に求められている状況です。

U・Iターンの視点から言うと、例えば食品衛生管理者や管理栄養士といった有資格者は、採用面においても有利になると思います。商品開発やブランド化といった意味では、マーケティングや広報といった分野の経験も

活かすことができます。専門性の高い方が入ってこられるのは、業界としても、企業にとっても大歓迎ですね。

Q 食品産業分野でU・Iターンを目指す人へ

A 全道の豊富な食資源から新たな価値を創り出す!

一方で製造現場においても、人材の定着に向けて、就業環境の改善に取り組んでいる企業も多くあります。情報産業やサービス業などは、どうしても札幌に仕事が集まりがちですが、食品産業は全道各地に企業が分布しており、居住したいエリアを選べるというメリットはあると思います。「縁の下での力持ち」的に頑張っている優良企業が数多くありますので、「北海道の、この地域に住みたい」という目的のある方にはぜひ検討していただきたいですね。

当協議会としても、U・Iターンへの働きかけは、必要性を感じながらもなかなか着手できずにいた部分。今後は

会員企業への情報の周知などを積極的に行っていきたいと考えています。

北海道の食の魅力は、なんといっても食資源の豊富さ。生産地に直結し、さまざまな製品が作り出されています。一方で、「北海道の食文化は素材の魅力が大半で、製品としての付加価値の創出はまだまだ」という声も依然あります。全国・世界に通用する魅力を打ち出していくために、U・Iターン人材の視点やスキルが必要になることもあるかもしれません。



一般社団法人北海道食品産業協議会
〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西8丁目
北大通ビル5階
TEL.011-241-6447
<http://www.hofia.org/>

Q 北海道の食品産業界と協議会の関わりは？

A 生産・製造を中心に、流通、卸、サービスなど幅広い領域

一般社団法人北海道食品産業協議会は、1974(昭和49)年、農林水産省の指導のもと発足しました。工業統計によれば、北海道で食品産業に携わる事業所数は約2000に

ものぼります。当協議会の会員数は現在170ほどで、北海道の食を代表する企業が名を連ねています。

北海道における食の領域は非常に広く、例えば会員企業も、農産、水産、畜産、酪農分野における生産から製造・加工まで、さらには製パンや製菓、調味料、機能性食品など多岐にわたります。加えて流通・卸や小売、衛生管理や分析・検査、研究開発、販売やサービスといった領域に携わる事

再就職への近道 ハロートレーニング!

- ☆ 求職者の方を対象に、早期再就職に向けた標準6か月のハロートレーニング(職業訓練)を行っています。
- ☆ 北海道で、ものづくり分野の就職を目指す方に特におすすめです。
- ☆ 受講料無料!(テキスト代等は別途必要になります。)

道内の各施設でも、ものづくり分野のハロートレーニング(職業訓練)や事業主向けの社員の能力開発に関する支援を実施しています。お気軽にご相談ください。

- ・ポリテクセンター旭川(旭川市)…………… TEL0166-48-2327
- ・ポリテクセンター釧路(釧路市)…………… TEL0154-57-5938
- ・ポリテクセンター函館(函館市)…………… TEL0138-52-0323
- ・北海道職業能力開発大学校(小樽市)…………… TEL0134-62-3551



ポリテクセンター北海道
(北海道職業能力開発促進センター)
〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条1丁目4-1
TEL 011-640-8761(受講者係)



※QRコード

北海道で農業をはじめませんか

令和元年度 北の大地への入門編
「北海道新規就農・農業体験セミナー」を東京・大阪・札幌で開催します。

東京会場	9月、10月、12月、1月、3月、月1回土曜日	開催時間 東京・大阪・札幌各会場 土曜日午前・午後の2回開催 ①9:30~11:30 ②13:30~15:30
大阪会場	8月、11月、2月、月1回土曜日	
札幌会場	毎月1回土曜日	

北海道農業への関わり方を中心に説明するセミナーです。個別のご相談も行います。お気軽にご参加ください。[要予約]

札幌では常時個別相談窓口を常設(月~金 10:00~16:00)

お問い合わせは 公益財団法人 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター ■相談ダイヤル■ ☎011-271-2255
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目北海道通信ビル6F TEL/011-271-2255 FAX/011-271-3776 詳しくはホームページ「農業をはじめのサイト」で検索

北海道農業担い手育成センターは北海道で農業をはじめたい、農業法人に就職したい、農作業や農村生活を体験してみたい、などとお考えの方の総合相談窓口です。全道174市町村にある地域担い手育成センターと連携し研修先や就職先の農業法人を紹介します。セミナーに参加して、新規就農にまつわる疑問や不安を解消し、北の大地での農業にチャレンジしてみませんか。